

飛驒民俗村

年間行事

飛驒民俗村・飛驒の里では、年間を通してさまざまな行事を行っています。飛驒の伝統行事をぜひ体験してください。

1・2月 暮新月・如月



- 冬のライトアップ
- 冬の生活体験(焼き餅・漬け物の振る舞い)
- どんど焼き
- 節分祭

3・4月 夢見月・卯月

■土びなまつり



5・6月 授雲月・涼暮月



- 端午の節句
- 車田の田植え
- 合掌家屋の消防訓練
- 匠神社天井絵の公開(6月下旬～7月上旬)

7・8月 文鞍月・燕去月

- 七夕飾り
- 夏休みの緑日



9・10月 寝覚月・鏡祭月



- 車田の稲刈り
- 紅葉ライトアップ
- 飛驒の里まつり(子供伝承芸能発表会)
- 匠神社天井絵の公開(10月下旬～11月上旬)

11・12月 霜降月・暮古月

- 合掌家屋の消防訓練
- 菜洗い・つけもの漬け実演
- 花餅・お鏡・しめ縄づくり
- クリスマスライトアップ



館内のご案内

■開館時間

8:30～17:00(年中無休) ※ライトアップ期間は夜間延長あり

■入館料(税込)

	お一人	団体(20名以上)	団体(200名以上)
大人	700円	600円	500円
小人(小・中学生)	200円	150円	100円

※障がい者手帳等お持ちの方は手帳提示によりご本人のみ入館無料。

飛驒の里セット券

高山濃飛バスセンターと飛驒の里間の往復バス、飛驒の里入館券がセットになった乗車券です。



愛犬と一緒に
入館できます!!

詳しくは濃飛バスセンターへお問い合わせください。
濃飛バスセンター TEL.0577-32-1688

■駐車料金(税込)

終日:普通車・小型・中型バス 300円、大型バス 1,000円
普通車 250台、バス10台駐車可能

■貸出しのご案内

車椅子、電動カー、ベビーカーをご用意しています。
※入館の際に受付にお申し込みください。※台数に限りがございます。



車:中部縦貫自動車道 高山西ICより車で約15分
バス:JR高山駅よりさるぼぼバス(市内観光施設循環バス)乗車「飛驒の里」下車すぐ



〒506-0055 岐阜県高山市上岡本町1-590
TEL.0577-34-4711 <https://hidanosato.com>

2025.9 ©Hida Folk Village





古き良き日本を未来へ

昭和30年から40年代にダム建設や過疎により、飛騨地方ではいくつもの村が消滅の運命にありました。飛騨民俗村・飛騨の里では、こうした運命から救った合掌造りなどの国指定の重要文化財4棟を含む民家約30棟と民具約8,000点を収集・保存しています。



いにしえからの
贈りもの

ようこそ、美しき日本のふるさとへ

飛騨民俗村・飛騨の里は、
伝統的な合掌造りや茅葺き屋根の古民家を
移築・保存した野外博物館です。

館内では、飛騨地方に伝わる伝統文化の体験、
さまざまな四季の行事など、山里暮らしを体験できます。

また秋と冬には幻想的なライトアップも開催。
四季折々の美しい日本のふるさとを
観て、触れて、体験してください。

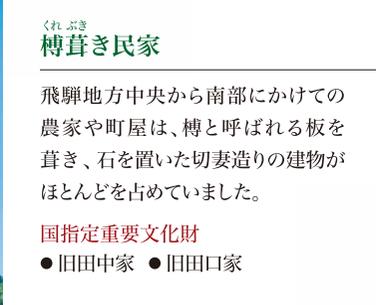


旧若山家

かやぶき 茅葺き民家

飛騨地方北部の豪雪地帯に建て
いた茅葺き屋根の民家は、雪に強い
茅の特性を生かしたものです。

国指定重要文化財
●旧若山家 ●旧吉真家



くれぶき 樽葺き民家

飛騨地方中央から南部にかけての
農家や町屋は、樽と呼ばれる板を
葺き、石を置いた切妻造りの建物が
ほとんどを占めていました。

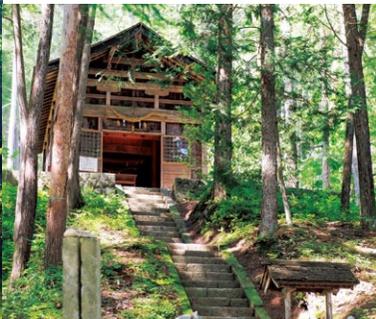
国指定重要文化財
●旧田中家 ●旧田口家



旧田中家

匠神社

本殿は、飛騨の里の建設(1971年)
の際に、旧河合村にあった同神社を
移築。天井絵は年2回だけ特別公開
しています。



昔の生業と生活

水車の回るわらび粉小屋などの作業
家屋を移築復元し、昔の生業や暮ら
しで活用したさまざまな道具を各民
家に展示しています。



実演 体験教室

飛騨の職人たちの伝統の技を間近で見学できます。
また実際に体験することもできます。

実演



一位一刀彫



飛騨塗・飛騨春慶塗



有道しゃくし

体験教室(一般)



組紐



機織り



わら細工



招き猫の絵付け



さし子細工



陶芸

団体体験(要予約)		
人数	料金 ※入館料別途	時間
10名以上	1名 2,500円～	約60分

実演・体験教室の詳細は、ホームページからご確認いただけます。